



ばらのまち福山



市議会だより



6月定例会
2012年(平成24年)8月1日

No.43

遊歩道が整備されている仙酔島(鞆町)

可決した意見書	2
議案の審議結果	3
一般質問	4~11
委員会の活動	11
政務調査費の執行状況	12

平成24年6月定例会



議員提案により可決した意見書

福山市議会の意思として、その実現に向け、国会および関係機関に送付しました。

詳しい内容は、議会のホームページをご覧いただけます。

- ◆少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書
- ◆地方財政の充実強化を求める意見書
- ◆東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理に係る課題への対応を求める意見書

平成24年第3回定例会は、6月7日から21日までの会期15日間で開かれました。

7日は、福山市土地開発公社などの事業経営状況の報告等の後、「24年度競馬事業特別会計補正予算の市長専決処分の承認を求ることについて」を承認しました。

次に、市長から市政の状況と17件の議案について説明があり、議案のうち「24年度一般会計補正予算」と「損害賠償の額を定めること及び和解について」は、引き続き質疑を行い、委員会への付託（委員会での審査）を省略して採決し、原案どおり可決しました。

13日から15日までと18日は、議案や市政全般について28人の議員が一般質問を行い、質問終了後、議案を所管の常任委員会に付託し、19日それぞれの委員会で審査しました。

21日は、議案を審査した4常任委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、15件の議案を原案どおり可決しました。

そのほか、教育委員会の委員の任命など11件の人事案件に同意しました。

また、議員提出の意見書案4件のうち3件を可決しました。

この定例会で決まったこと

（一部をお知らせします）

条例

市街化区域以外の区域の一部を、新たに公共下水道の事業認可区域と定めて、公共下水道事業で整備を行います。そのため、新たに整備する区域の受益者から徴収する分担金の額などを定めました。（公共下水道事業分担金条例の一部改正）

その他

○次の学校で校舎の改修工事などに着手します。

市立深津小学校北棟校舎の改修工事

市立城東中学校屋内運動場の改築工事

市立駅家中学校屋内運動場の改修工事

○山手橋を完成させることに着手します。

現在使用している上流側の橋を下流に移動し、現在工事を行っている下流側の橋と一体化します。



工事中の山手橋

平成24年第3回定例会 議案の審議結果一覧										
賛否が分かれた案件	○は賛成、×は反対									
	水曜会	公明党	誠友会	市民連合	日本共産党	新政クラブ	無所属	採決結果	付託委員会	
■24年度競馬事業特別会計補正予算の市長専決処分の承認を求めるについて	○	○	○	○	×	○	○	承認	—	
■税条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決	総務	
■福山市と広島県との間における公共下水道の汚泥の処理に関する事務の事務委託について	○	○	○	○	×	○	○	可決	建設水道	
■教育委員会の委員の任命の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■監査委員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■公平委員会の委員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■固定資産評価員の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めるについて	○	○	○	○	×	○	○	同意	—	
■東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理に係る課題への対応を求める意見書案について(※1)	○	○	○	○	×	○	○	可決	—	
■東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理についての意見書案について(※2)	—	—	—	—	—	—	—	議決不要	—	
全員が賛成した案件(可決)										
議案名の後の()には付託委員会名を表記しています。										
■24年度一般会計補正予算	■奨学資金条例の一部改正について(文教経済)									
■放課後児童クラブ条例の一部改正について(文教経済)	■ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正について(民生福祉)									
■土地改良事業及び治山治水事業分担金徴収条例の一部改正について(建設水道)	■水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について(建設水道)									
■公共下水道事業分担金条例の一部改正について(建設水道)	■備後圏都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について(建設水道)									
■(仮称)福山・府中地域救急支援診療所建設工事請負契約締結について(民生福祉)	■山手橋横取り架設工事(都市計画道路3・5・614号津之郷奈良津線)請負契約締結について(建設水道)									
■市立深津小学校北棟校舎改修工事請負契約締結について(文教経済)	■市立城東中学校屋内運動場改築工事請負契約締結について(文教経済)									
■市立駅家中学校屋内運動場改修工事請負契約締結について(文教経済)	■損害賠償の額を定めること及び和解について									
■市道路線の認定について(建設水道)	■少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書案について									
■地方財政の充実強化を求める意見書案について										

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。

議決不要：※2の議案は※1の議案が可決されたため、採決しなかったものです。

議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

福山城博物館の施設整備と「福山とんど」の復活について
 高田 健司 講演
 水曜会

問 ①現在の福山城は市制施行50周年の昭和41年秋に再建され今日に至っているが、福山城博物館の施設整備の考えは。
 ②全市的な催し物として「福山とんど」を復活させる考えは。

答 ①これまで施設の維持管理上必要な諸整備として、トイレの全面改修をはじめ、東坂門・北坂門の改修などを実施した。今後、空調設備等の課題について、市制施行100周年、築城400周年に向けて、史跡や景観への影響、構造上の問題、経済効率などを勘案しながら検討する。②市内各所で「福山とんど」復活に向けた機運が高まっているものと認識している。伝行事や文化を継承し、守り、育てることは大変意義深いものであり、地域の自主的な取り組みにより、全市的な行事として広がっていくことを期待する。



高田 健司
講演
水曜会

小中一貫教育について
 今岡 芳徳 講演
 水曜会

問 3年後の全面実施に向けて小中一貫教育に取り組んでいるが、その推進がなぜ必要なのか。また、どうして、学力においての課題の固定化や暴力行為の低年齢化などの残された課題の解決につながるのか。

答 小学校国語・算数、中学校英語において、毎年同じ領域の改善が見られないこと、暴力行為や不登校の低年齢化、それらが小学校から中学校にかけて急増する中1ギャップと呼ばれる状況が見られるなど、課題が残されている。これらの課題を解消し、子どもたちに「確かな学力、そして変化の激しい社会をたくましく生きる力を育むために、これまでの小中連携をさらに強め、小中一貫教育に取り組む。継続性のあるきめ細かな指導により、小中学校の指導がつながり、残された課題が解決できると考える。



今岡 芳徳
講演
水曜会



（仮称）福山・府中地域救急支援診療所について
 大田 祐介 講演
 水曜会

問 25年度の開所をめざしている一次救急患者対象の夜間診療所の①診療科目は。②井原・笠岡市等、圏域外からの患者の来院が予測されるが、両市との協議は。③運営形態は近隣の4医師会との公設民営と聞くが、本市のサポートは。

答 ①これまで連絡調整会議で医師会等と整備内容や運営方法などについて協議を進めている。内科系を原則とし、外科系等の対応についても協議している。②井原・笠岡地区からの医師の派遣等の協力についても働きかけを行っている。③将来にわたって安定的な運営ができるよう、支援のあり方についても引き続き協議する。



大田 祐介
講演
水曜会



神辺町川南地区

川南土地区画整理審議会委員への説明は
 榊原 則男 講演
 水曜会

問 ①3月19日の第1回審議会で、本審議会は、事業の賛否を議論する機関ではなく、事業を適正に運営していくため、公平・中立な立場で換地計画などの事項についての諮問や評価員の選任等の議論を行う機関であることを説明した。

答 ①公共団体施行の土地区画整理事業の審議会委員に、審議会の役割や事業の必要性を理解してもらうための手だては。②第1回審議会の内容は。

②公共団体施行の土地区画整理事業では賦課金の徴収はないことを説明した。



榊原 則男
講演
水曜会

合併特例債の活用は



連石 武則 水曜会 議員

東日本大震災を受け、合併特例債の発行期限が延長される見込みである。公立小中学校の耐震化に積極的に活用してはどうか。

答 本市全体の一体的な発展のため、合併建設計画の着実な推進に取り組んでおり、合併建設計画に掲げる小中学校の改修事業では必要に応じ、屋内運動場等の改修に耐震補強を加え、実施してきた。合併特例債の活用は、動向を注視しながら、対応を検討している。

通学路の安心・安全について



木村秀樹 講談社

問
通学路の安全確保に向けた考えは。

答 国から示された通学路における緊急合同点検等実施要領に基づき、警察や道路管理者等と連携し、緊急合同点検を実施し、対策を講じて取り組む。必要な箇所は、課題の解決に向けて取り組む。

福山北産業団地について

問 第2期工事のこれまでの経過と今後の予定は。

答 現在までに基本設計、測量地質調査等を行い、本年4月には事業予定区域を都市計画区域に編入した。今後、継続的な企業訪問等、積極的な情報収集に努める。



福山北産業団地
(17年2月頃)

空き家対策について



黑瀨 隆志 議員

問 総務省の住宅・土地統計
調査によると、本市の空き家は

2008年の調査実態では2万8000戸で、空き家率は14%とのことである。①老朽家屋、このうち損傷の激しい管理不全倒壊や資材落下の危険が高いなどについて把握しているか。②空き家について相談が寄せられたものへの取り組み状況は。

答 ①調査は空き家の数を調査したもので、本市もこれらの実能

答 ①調査は空き家の数を調査したもので、本市もこれらの実能は把握していない。②情報が寄せられたもので放置された空き家のうち、倒壊の危険性や屋根瓦の落下など、安全上問題となるものは所有者等を調査し、適正管理を指導している。それらの対策について

所有者等を調査し、適正管理を指導している。それらの対策については、建築基準法上の問題だけではなく、地域における防犯や環境衛生などの課題もあり、関係部署が連携する中で、引き続き効果的な対策について研究する。

胃がん検診について

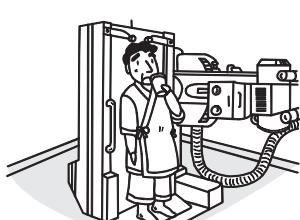


生田政代議員
公明党

胃がんの原因の一つとして30年前に胃の粘膜から発見さ

れたピロリ菌がある。胃がん患者の95%がピロリ菌に感染しており、除菌によりがんの発生を3分の1以下に抑えられる。胃がんの97%は50歳以降に発生し若い世代は、ピロリ菌検査を行い、感染している場合は除菌すればほとんどの胃がんが防げる。胃がん検診にピロリ菌検査を導入する考えは。

答 検査項目にピロリ菌検査を導入することについては、現在、国の「がん検診のあり方に関する



その有効性を検証することとされ
ており、今後後の動向を注視してい
きたい。



国土交通省が定めた
海拔表示シートの様式案

答 ここの地盤は
海拔 6m

国土交通省は5月、国道などの道路脇の標識等に海拔を表示することを決定し、全国的にデザインを統一し案を提示した。表示は津波対策として有効で、市民の安心・安全な暮らしに直結すると考える。公共施設などで海拔表示をしてはどうか。

問 国土交通省は5月、国道などの道路脇の標識等に海拔を表示することを決定し、全国的にデザインを統一し案を提示した。表示は津波対策として有効で、市民の安心・安全な暮らしに直結すると考える。公共施設などで海拔表示をしてはどうか。



門田 雅彦
公明党
議員

これまで、津波避難ビルの指定、ハザードマップや防災ガイドブックを活用した出前講座等を実施している。海拔表示板の設置についても、津波避難対策の一環として、今後検討していく。

答 これまで、津波避難ビルの指定、ハザードマップや防災ガイドブックを活用した出前講座等を実施している。海拔表示板の設置についても、津波避難対策の一環として、今後検討していく。

問 ①本市の小中学校で広く行われている朝の読書活動により実効性のあるものにするため読書科を導入する考えは。②学校図書館司書教諭の配置状況は。③学校図書ボランティアが活動している学校数は。

文コンクールや読み聞かせなどに取り組んでおり、各教科でも学習のねらいを明確にして、読書活動を取り入れた指導の充実を図っている。また、中央図書館から教科の学習で活用できる本を借りたり図書からお薦めの本の紹介を受けたり、図書館と連携しながら、児童生徒の読書活動の充実を図っており、読書科設置の予定はない。

答 職員の退職後については、再任用制度が基本だが、一部、外郭団体への雇用もある。これは、持続的な団体運営と財政運営上、当該団体において必要と判断した場合、組織の統括管理能力のある人材の中から雇用しているものである。また、当該職員は、限られた財源での運用から、再任用職員として任用される職員より低い報酬で雇用されており、いわゆる天下りとはその性格を異にする。

問 民間企業を定年退職した人の中には、生活を維持するため働かなければならない人が大勢いるが、ハローワークに足を運んでも再就職先が決まらないという実態がある。それに対し市職員の場合、退職後直ちに再任用により雇用されたり、外郭団体に再就職するなど、一般市民の目には天下りと映り、公務員優遇との批判があるが認識は。

73・3%と多いことが原因で、教育環境整備のため、耐震改修のほか、内装や外壁のリフレッシュ工事を併せて行つたことも要因である。(2)屋内運動場は、6校の耐震化を行い、危険性が高いとされるIS値0・3未満の施設は、今年度中に耐震化が完了する予定である。校舎も4棟の改修を行い、併せて耐震二次診断を今年度中に完了する予定で、年度末の耐震化率は46・7%となる見込みである。

読書教育について



中安加代子
公明党
議員

市職員の再就職問題について



和田 芳明
公明党
議員

学校施設の耐震化について



宮地 徹三
公明党
議員

*読書科：東京都江戸川区が、文部科学省の許可を受け、小中学校に設けた独自の教科で、今までの朝読書、国語科の読書活動、国語科・社会科・総合的な学習の時間等での調べ学習などを合わせたもの。

全国で、橋や上下水道などの社会基盤の多くが、高度経済成長期に一気に整備が進められたため、今後耐用年数を超えるものが急増する見通しで、その対応が求められている。本市の公共施設の現状と今後の整備は。

答 全国で、橋や上下水道などの社会基盤の多くが、高度経済成長期に一気に整備が進められたため、今後耐用年数を超えるものが急増する見通しで、その対応が求められている。本市の公共施設の現状と今後の整備は。

22年度末の現状は、施設数が約1100施設、棟数で約4700棟。床面積は小中学校など義務教育施設が約45%を占め、建設の時期は1970年代に建てられたものが約40%を占める。今年度長寿命化や規模の適正化などの視点から、公共施設の再整備に係る基本方針を策定することとしており、基本方針に基づき、事業費の年度間の平準化を図るとともに、可能な限り財源を確保する中で、計画的な施設の維持整備に対応していく。



塚本 裕二
公明党
議員

公共施設の老朽化対策は



藤原 平
誠友会
議員

ホテルプリンス火災について



岡崎 正淳
誠友会
議員

「再(R)e」の取り組みと 方向性



徳山 威雄
誠友会
議員

福山ロッツ閉店後の利活用は

問 ①「安心で安全なまちづくり」を掲げる本市にとって、大きな社会的責任と課題を背負わされたと考えるが、認識は。

答 ①今回の火災では、この建築物に対する行政の指導や対応が不十分であったことについて、大変遺憾に思つており、事態を重く受け止めている。

②これまでの査察等において、組織的な対応が十分になされず、また、建築基準法や消防法などのそれぞれの視点での点検に終始し、相互の連携が不十分であつたことが課題と考えている。

③現在、国においても検討がされており、それを踏まえて、福山市建築物査察等適正化対策委員会で検討していきたい。

問 ①これまでの取り組みの成果は。取り組みの4つの方向性のうち、②持続可能な行政体質構築のための人材育成と、③住民自治の確立に向けた新たな仕組みの構築はどのように進められるのか。

答 ①「再(R)e」の全体像と方向性、主要な取り組みについて取りまとめ、全職員で理念を共有するなど一定の成果を得た。

②新たな発想や創造性を持つて、市政の発展のため行動できる職員が必要と考え、こうした意欲と能力のある職員の採用に努め、総合的、計画的な人材育成に取り組む。

③「自らのまちは自らつくる」という住民自治の理念に加え、協働を深める新たな仕組みの具体的イメージを共有することで、市民の皆さまの自主的・主体的・継続的な活動につながるものと考える。

答 今後についても、中心市街地のぎわい創出の拠点となるよう、商業施設としての利活用を基本に取り組んでおり、ロッツ来館者聞き取り調査やテナント意向調査を実施した。大規模小売店舗等の運営が可能な関係企業に対し、調査結果を情報提供するとともに全館一括の賃貸借、または一部賃貸借の可能性について打診している。提言いただいた内容については、今後の推移を見守る。

自主財源確保の一環として命名権リネーミングライツの導入を提案したが、検討状況は。

答　自主財源の確保という点から有効な手段であり、市と企業双方がメリットがあると判断して初めて実現につながるものと考える。先行して導入している他都市の状況も参考にし、検討している。

問　災害時の市のバックアップ機能の強化の検討は。

答　東日本大震災では、庁舎が被災し自治体機能を他の自治体に移転せざるを得ない状況があつたことから、市民サービスを継続するためのバックアップ体制など、災害発生時の市役所機能の維持継続を事前に検討しておくことが重要で、今年度、事業継続計画の策定に取り組む。



ネーミングライツの導入は

高齢者の孤独死や児童虐待など、さまざまな課題が生じる中、地域福祉計画を策定した。

①事務局体制は。②市民や関係団体などへの周知は。

①福祉部門と協働のまちづくり担当部門との連携を基本に、社会福祉協議会と一体となって計画を推進する。②広報、ホームページなどで周知を図っている。

問　高齢者の孤独死や児童虐待など、さまざまな課題が生じる中、地域福祉計画を策定した。

①事務局体制は。②市民や関係団体などへの周知は。

①福祉部門と協働のまちづくり担当部門との連携を基本に、社会福祉協議会と一体となって計画を推進する。②広報、ホームページなどで周知を図っている。



地域福祉計画について

建築基準法や消防法に違反したことの大変遺憾に思っている。この事態を重く受け止め、二度とこのようなことが起ころないよう万全を期す。

建築物の所有者等には、違反建築物の防火・避難上の危険性を十分に説明し、是正指導をしていきた。国の検討結果も考慮し、実効性のある措置がとれるような指導方針について、福山市建築物査察等適正化対策委員会で検討していく。

問　建築基準法や消防法に違反したことの大変遺憾に思っている。この事態を重く受け止め、二度とこのようなことが起ころないよう万全を期す。

建築物の所有者等には、違反建築物の防火・避難上の危険性を十分に説明し、是正指導をしていきた。国の検討結果も考慮し、実効性のある措置がとれるような指導方針について、福山市建築物査察等適正化対策委員会で検討していく。



ホテル火災の教訓について

建築基準法や消防法に違反したことの大変遺憾に思っている。この事態を重く受け止め、二度とこのようなことが起ころないよう万全を期す。

問　建築基準法や消防法に違反したことの大変遺憾に思っている。この事態を重く受け止め、二度とこのようなことが起ころないよう万全を期す。

建築物の所有者等には、違反建築物の防火・避難上の危険性を十分に説明し、是正指導をしていきた。国の検討結果も考慮し、実効性のある措置がとれるような指導方針について、福山市建築物査察等適正化対策委員会で検討していく。

問　建築基準法や消防法に違反したことの大変遺憾に思っている。この事態を重く受け止め、二度とこのようなことが起ころないよう万全を期す。

建築物の所有者等には、違反建築物の防火・避難上の危険性を十分に説明し、是正指導をしていきた。国の検討結果も考慮し、実効性のある措置がとれるような指導方針について、福山市建築物査察等適正化対策委員会で検討していく。



介護保険制度について

①本年度の介護保険料引き上げの、高齢者の生活への影響は。②介護保険料の減免制度の拡充は。③サービス利用料の軽減制度の創設は。④介護予防・日常生活支援総合事業は導入すべきでないと考えるが。⑤介護労働者の待遇改善加算を、待遇改善交付金に戻すよう国に要望し、市の補助制度創設を求める。

①国民生活基礎調査では、高齢者世帯の約7割が公的年金のみの収入であることなどを踏まえ低所得の高齢者世帯にも配慮した。②さらなる拡充を図った。③介護保険法などに定められた軽減制度を実施しており、市独自の軽減制度の創設は考えていない。④国から示された指針や市民ニーズなどを勘案する中で事業実施を検討する。⑤次期介護報酬の改定時に改めて見直しがなされるもので、その後の国の動向を見極めていく。

問　①本年度の介護保険料引き上げの、高齢者の生活への影響は。②介護保険料の減免制度の拡充は。③サービス利用料の軽減制度の創設は。④介護予防・日常生活支援総合事業は導入すべきでないと考えるが。⑤介護労働者の待遇改善加算を、待遇改善交付金に戻すよう国に要望し、市の補助制度創設を求める。

①国民生活基礎調査では、高齢者世帯の約7割が公的年金のみの収入であることなどを踏まえ低所得の高齢者世帯にも配慮した。②さらなる拡充を図った。③介護保険法などに定められた軽減制度を実施しており、市独自の軽減制度の創設は考えていない。④国から示された指針や市民ニーズなどを勘案する中で事業実施を検討する。⑤次期介護報酬の改定時に改めて見直しがなされるもので、その後の国の動向を見極めていく。

*イベント・コンベンション：国内外の人たちが行う各種大会や会議、見本市などの催しのこと。開催されれば、開催地域等に経済波及効果を及ぼす。

鞆港埋め立て架橋計画について



土屋 知紀
日本共产党
議員

①当計画をめぐり住民協議会が19回開かれ、8項目の共通認識をまとめ終了した。県知事が判断を下す段階で、結論は最大限尊重されるべきだ。市は市営渡船場待合室改修や鞆地区町並み保存、南消防署鞆出張所の移転改築等に取り組んでおりこれらの施策や生活環境整備こそ進めるべきで、計画の撤回を求める。(2)この地域には大規模な雁木があり、古地図では現在の荷揚げ場付近まで連續し、現況と異なる。過去の詳細は。

答 ①知事の最終的な判断が示される時期を迎えるが、これまでの経過を十分に踏まえた住民目線に立った判断が示される。②県の港湾台帳で、物揚げ場は昭和33年度に重力式コンクリート擁壁で整備したと記録され、それ以前は不明と聞いている。

国民健康保険について



高木 武志
日本共产党
議員

①広域化は運営を市町村単位から都道府県単位にするもので、国庫負担削減、加入者負担増、滞納者しめあげを一層強化するものである。広域化促進をやめ、国保税を引き下げるなどを求める。②一部負担金減免制度の拡充を求める。③資格証明書を発行しないことを求める。

答 ①財政運営の広域化は、医療費や保険税の平準化が図られ、保険財政の安定が期待できる。国に、広域化と十分な財政措置を要望している。今年度の一人当たりの保険税額は、予算額から670円余りの引き下げをしている。

農地の固定資産税引き下げを



村井 明美
日本共产党
議員

①市街化区域内農地の固定資産税は、市街化調整区域内農地の約200倍も高くなる例があるが、認識は。②中心部の人口は減少に向かい、宅地も過剰供給となっている今、農地を保全するため、農地の固定資産税を引き下げる条例を制定する考えはある。

答 ①固定資産税における農地の評価は、地方税法の規定によりその方法が定められており、市街化区域内の農地は、宅地としての潜在的価値を有していることから、宅地並み評価とすることとされ、価格差は大きくなる。

協働のまちづくりでの課題は



大塚 忠司
新政クラブ
議員

地域では幅広い活動を開いているが、高齢化で十分な取り組みができない状況も聞く。このような悩みを抱える自治会では、次なる人材の確保にも苦慮している。

①地域の活動の実態把握は。②今後の新たな人材確保や育成についての考えは。

答 ①学区まちづくり推進委員会からの聞き取りなどで地域の実態把握をしてきたが、今年度、市立大学地域貢献事業として、アンケートやヒアリング調査を予定している。

②人材確保は深刻な課題と聞いており、今後それぞれの学区で「まちづくり志縁チーム」に新たな人材の参画をお願いし、行政としてできる限りの支援を行う。

*まちづくり志縁チーム：学区（町）まちづくり推進委員会において、「地域をより良くしていきたい」という想いを持つ、より多くの人材が自由に参加・参画することができる、地域課題の解決やめざすべき将来像に向けた活動を行う組織。

「じども発達支援センター」

を計画的に進めている。状態評価は、今後活用を研究していく。

問 現在使用している国が定めた報告書では不登校の実態が把握できず、不登校児の解決に至らない。日本小児心身医学会が薦めている、不登校の状態評価表を用いてはどうか。

不登校児の状態評価



藤田
仁志 議員

委員会の活動(5月～6月)

5月臨時会閉会後から6月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

◆常任委員會

	開催日	調査・審査項目		開催日	調査・審査項目
総務	5/30	<ul style="list-style-type: none"> ・協働のまちづくり事業の取り組み状況について ・地域防災計画(防災施策)の点検・見直しについて ・ホテル火災の対応について ・(仮称)神辺地域交流センターの整備についてなど 	文教経済	5/30	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食における異物混入について ・放課後児童クラブ利用児童数の調べ ・緊急雇用創出事業等について ・福山ばら祭2012の実施結果について ・耕作放棄地対策について ・2011年度ダイオキシン類調査結果についてなど
	6/19	付託された議案(1件)の審査		6/19	付託された議案(5件)の審査
民生福祉	5/30	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援対策推進行動計画の実施状況について ・市民病院の増築工事の進捗状況と立体駐車場の増築工事について ・児童虐待相談等の状況について ・生活保護受給者の自立支援についてなど 	建設水道	5/30	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル火災の対応について ・2011年度公共事業コスト改善プログラムの取り組みについて ・海フェスタについて ・芦田川浄化センターにおける汚泥固形燃料化施設の計画について ・水道事業の業務の状況についてなど
	6/19	<ul style="list-style-type: none"> ・付託された議案(2件)の審査 ・不活化ポリオワクチンの定期接種への導入について 		6/19	<ul style="list-style-type: none"> ・付託された議案(7件)の審査 ・水道料金の徴収を不正に免れたことに対する過料処分について

◆特別委員会

	開催日	調査項目
行政改革	6 / 4	<ul style="list-style-type: none"> ・行財政改革大綱(第4次)の2012年5月改正について ・行財政改革実施プランの成果について(2011年度と2012年度当初) ・行財政改革実施プランについて(2012年度)
都市整備	6 / 28	<ul style="list-style-type: none"> ・福山駅前整備事業について、伏見町地区市街地再開発事業について ・福山道路、福山西環状線、福山沼隈道路の進捗について ・川南土地区画整理事業について など
競馬事業	6 / 5	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年度福山競馬開催成績について ・福山市営競馬の在り方について ・新年度の競馬開催の概要について など

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

※クローバー：福山すこやかセンターにある、障がいのある方（児）の総合相談室。

政務調査費の執行状況をお知らせします

政務調査費は、地方自治法と条例に基づき、市政の調査研究活動に充てるため、議会の会派に交付されているものです。

2011年度(平成23年度)、各会派に交付された政務調査費の執行状況は、次のとおりです。

政務調査費について、本市では議会改革の一環として、使途の透明性を高め、各会派の活動内容をより明らかにするため、収支報告書に加えて支出書と領収書、市外視察などの報告書を公開しています。

報告書類は、福山市情報公開条例に基づく開示請求の手続きをしなくても、議会事務局に申請すれば誰でも閲覧できます。詳しくは、議会事務局庶務課(☎084-928-1123)までお問い合わせください。

2011年度(平成23年度) 政務調査費決算内訳

(単位:円)

会派名 項目	水曜会 (11人)	明政会 (11人)	公明党 (7人)※	市民連合 (6人)	新政クラブ (4人)	日本共産党 市議団(4人)	真環会 (1人)
政務調査費交付額 および利息①	17,160,537	17,160,022	10,010,168	9,360,300	6,240,181	6,240,239	1,560,053
1 研究研修費	1,747,630	4,040,560	2,209,340	1,111,170	2,597,200	69,580	1,044,140
2 調査旅費	2,867,676	1,708,566	28,656	412,106	555,480	68,860	0
3 資料作成費	0	33,600	4,334	28,179	0	105,000	2,869
4 資料購入費	1,843,364	1,782,277	1,536,447	910,261	649,315	718,836	167,200
5 広報費	5,719,523	1,822,196	606,550	3,327,148	4,000	2,051,151	287,100
6 広聴費	0	0	0	2,100	0	632,675	10,200
7 人件費	0	0	0	0	0	0	0
8 事務所費	4,764,593	3,677,805	2,121,866	1,980,975	1,204,040	1,710,801	8,350
9 その他の経費	177,258	1,619,610	200,704	365,754	160,575	167,782	41,776
支出合計②	17,120,044	14,684,614	6,707,897	8,137,693	5,170,610	5,524,685	1,561,635
返還額(① - ②)	40,493	2,475,408	3,302,271	1,222,607	1,069,571	715,554	0

※ 公明党は、9月から所属議員が6人となっています。

※ 上記の会派に属さない議員1人については、2011年度に交付申請と政務調査費の交付がありませんでしたので、一覧表に記載していません。

— 支出項目の説明 —

1 研究研修費

研究会、研修会の開催に必要な経費、または他の団体が開催する研究会、研修会への参加経費

2 調査旅費

調査研究活動に必要な先進地調査または現地調査に要する経費

3 資料作成費

調査研究活動に必要な資料の作成に要する経費

4 資料購入費

調査研究活動に必要な図書、資料などの購入に要する経費

5 広報費

調査研究活動、議会活動市の政策について住民に報告し、周知するために要する経費

6 広聴費

住民からの市政、会派の政策などに対する要望、意見を聴取するための会議などに要する経費

7 人件費

調査研究活動を補助する職員を雇用する経費

8 事務所費

調査研究活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

9 その他の経費

1から8以外の経費で調査研究活動に必要な経費

(生田)

くま議分掲弁立にが会施スた民この
おい会か今載をつこ議一と行まタ40の
願りをり後し、たの議論般なさた一人皆さ
いまめやも、そ全43を質りれトのたび
いすざすいの議号交問まで議を議員まの
いたのし、市ま一員でし立ため基にが、託議
しまで精開皆ます。部のはで質で質した
ますよ進かろしれまが・問が、答に発人例が
してたに質したがて本新を選た。た受け市

編集後記

虚礼廃止にご理解を!

政治家は、日頃からお世話になつた人でも、**お中元**や**お歳暮**を贈ることは禁止されています。

また、**暑中見舞い**や**年賀状**などのあいさつ状を出すことも禁止されています。

皆さまのご理解をお願いします。

【ホームページアドレス】

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

【メールアドレス】

gikai-shomu @city.fukuyama.hiroshima.jp

印刷/株小山オフセット印刷所 ☎084-922-0280